

第 11 回地域 BWA 推進協議会 セミナープログラム

日 時：平成 29 年 11 月 16 日（木）13:30～16:20

場 所：一般社団法人電波産業会 第 1～3 会議室（東京都千代田区）

主 催：地域 BWA 推進協議会、一般社団法人電波産業会

1 開 会

2 挨 拶（13:30～13:40）

地域 BWA 推進協議会 顧問 安田 靖彦
（東京大学名誉教授、早稲田大学名誉教授）

3 講 演（13:40～16:00）

（1）講演 1 「地域 BWA の状況について」（13:40～14:00）

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 村井 遊

（2）講演 2 「自治体における地域 BWA の活用事例①」（14:00～14:30）

兵庫県 伊丹市 安全・安心施策推進班 主任 落久保 宏朗

（3）講演 3 「自治体における地域 BWA の活用事例②」（14:30～15:00）

三重県 御浜町 総務課 防災係長 鈴木 嘉将

休憩（10分）

（4）講演 4 「自治体における地域 BWA の活用事例③」（15:10～15:40）

愛媛県 新居浜市（株式会社ハートネットワーク） 伊藤 直人

（5）講演 5 「地域 BWA 事業者の取組紹介」（15:40～16:00）

株式会社愛媛 CATV 常務取締役 白石 成人

4 ベンダー等によるサービス・製品紹介（16:00～16:20）

5 閉 会

※会場クローズ：17:30

以 上

◇展示コーナー（同時開催）

<出展社>

（1）阪神ケーブルエンジニアリング株式会社

（2）富士通株式会社・富士通ネットワークソリューションズ株式会社

（3）日本無線株式会社

目 次

◆講演 1

「地域 BWA の状況について」

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐 村井 遊

◆講演 2

「自治体における地域 BWA の活用事例①」

兵庫県 伊丹市 安全・安心施策推進班 主任 落久保 宏朗

◆講演 3

「自治体における地域 BWA の活用事例②」

三重県 御浜町 総務課 防災係長 鈴木 嘉将

◆講演 4

「自治体における地域 BWA の活用事例③」

愛媛県 新居浜市（株式会社ハートネットワーク） 伊藤 直人

◆講演 5

「地域 BWA 事業者の取組紹介」

株式会社愛媛 CATV 常務取締役 白石 成人

講演 1

「地域 BWA の状況について」

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 課長補佐
村井 遊

プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、
掲載を控えさせていただきます。

講演 2

「自治体における地域 BWA の活用事例①」

兵庫県 伊丹市 安全・安心施策推進班 主任
落久保 宏朗

伊丹市安全・安心見守りネットワーク事業

～ 日本一安全・安心なまち ～

伊丹市 安全・安心施策推進班 班長 榊村義則

安全・安心見守りカメラ
まちなかミマモルメ 設置都市



安全・安心見守りキャラクター

アッちゃん

itami
伊丹市

伊丹市の概要

- ◆ 市制施行
昭和 15年11月10日
- ◆ 人口 196,982人
(H29.10.1現在)
- ◆ 面積 25.09km²



itami
伊丹市

伊丹市の概要

- ◆ 空港のあるまち
- ◆ 清酒発祥の地
- ◆ 市内全域が市街地
- ◆ 高低差がない
- ◆ コンパクト

空港以外これといった特徴がない

都市ブランド戦略
都市間競争に打ち勝つ

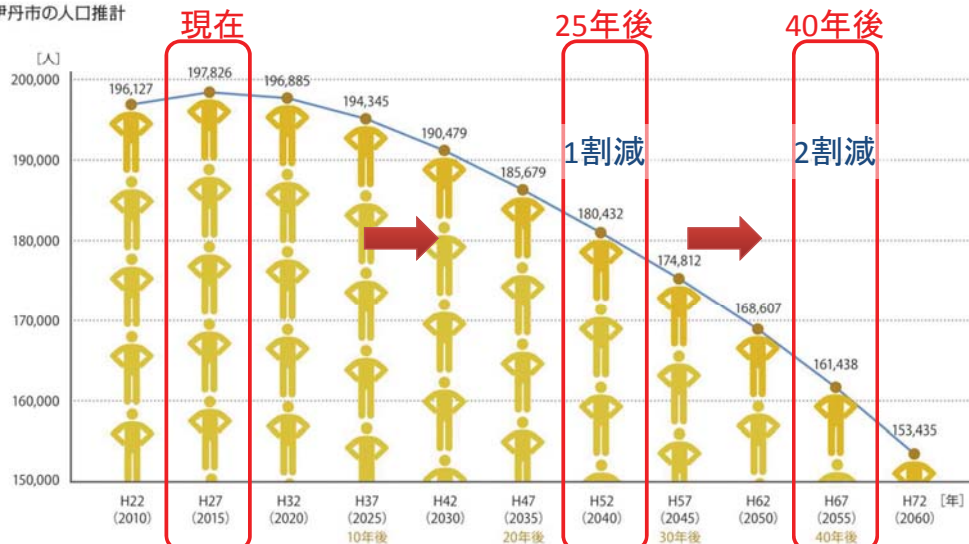


itami
伊丹市

伊丹創生総合戦略

このまま何もしないと、このまま何もしないでいると、25年後には今の人口の1割、40年後には2割近くも少なくなる見通しとなっています。

■ 伊丹市の人口推計



伊丹創生総合戦略

《目指すべき方向性》現在の人口規模を維持し、未来の子どもたちにまちの活力を届ける

《基本目標1》さらなる安全・安心を実現するまち

《基本目標2》未来を担う人が育つまち

《基本目標3》にぎわいと活力にあふれるまち

伊丹創生総合戦略

《目指すべき方向性》現在の人口規模を維持し、未来の子どもたちにまちの活力を届ける

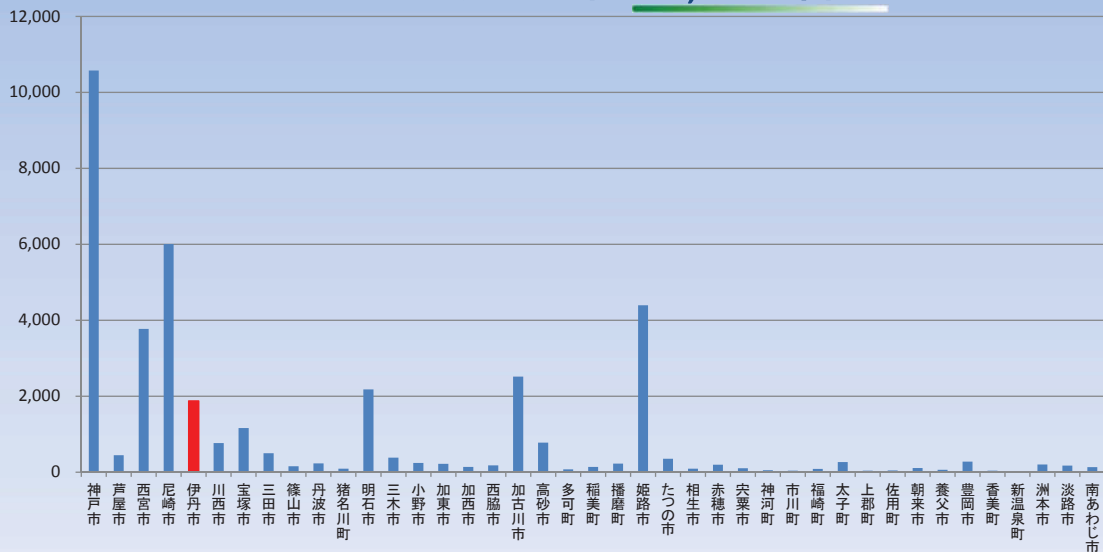
《基本目標1》さらなる安全・安心を実現するまち

《基本目標2》未来を担う人が育つまち

セキュリティの高いマンションが選ばれるように、
まち全体のセキュリティを高め、「選ばれるまち」に

伊丹市の街頭犯罪・侵入犯罪認知件数は？

平成26年 1,875件



伊丹市の街頭犯罪・侵入犯罪認知件数は？

人口1万人あたりに換算すると

市	人口	認知件数		
			1万人あたり	順位
尼崎市	446,799	6,002	134.333	1
伊丹市	197,834	1,875	94.776	2
加古川市	266,953	2,517	94.286	3
高砂市	91,357	778	85.160	4
姫路市	534,665	4,393	82.164	5
太子町	33,626	262	77.916	6
西宮市	487,299	3,768	77.324	7
明石市	291,646	2,179	74.714	8
神戸市	1,537,237	10,572	68.773	9
播磨町	33,799	223	65.978	10



県内ワースト2位
犯罪の少ないまちと
はいえない！

兵庫県警と協定

伊丹市と兵庫県警で協定締結(H27.3.23)



安全・安心見守りカメラ 1000台設置

地域防犯対策	950台
地域防災対策	50台

背景

[子どもが被害者となる犯罪の発生]

- ・平成26年9月 神戸市長田区女児殺害・遺棄事件
- ・平成27年2月 和歌山県紀の川市 男児殺害事件

[伊丹市内] (平成26年)

- ・ひったくり 55件 不審者情報 65件
- ・自転車盗 844件 放火件数 16件
- ・台風・豪雨等による冠水

【地域の見守り活動】

これまでの取組

- 地域による見守り活動
- 防犯カメラ設置支援補助



【阪急伊丹駅前広場冠水の様子】

課題

- 通学時間以外の見守り
- 通学路を中心に犯罪等への抑止効果のある対策
- 自然災害が見込まれる箇所等の監視体制
- カメラの普及台数が圧倒的に不足
- 団塊の世代が後期高齢者となる2025年には
認知症高齢者が全国で700万人と激増すること
が推計されている



行政による市内全域へのカメラ設置へ



設置目的

- ・ 事件・事故の抑止
- ・ 事件・事故の早期解決
(捜査機関への協力)
- ・ 自然災害の現状把握と減災対策
- ・ 行方不明者の搜索
- ・ 交通量調査など市の施策のための調査

「安全・安心」を都市ブランドとして「選ばれるまち」へ

電源・ネットワークを備えた
新たな社会インフラが
街中に1000台

認知症高齢者を
顔認証システム
で搜索？

街中全域
公衆Wi-Fi？

ビーコンを活用した「まちなかミマモルメ」

官民連携で安全・安心のまちづくり

伊丹市

安全・安心
住民確保



阪急阪神ホールディングス

沿線価値向上
顧客確保

伊丹市と阪急阪神ホールディングス(株)で協定締結(H27.11.9)



伊丹市からはじまる、
お子様や高齢者の
見守りサービス。

沿線にひろげる安全・安心のまちづくり
— 阪急阪神ホールディングス —

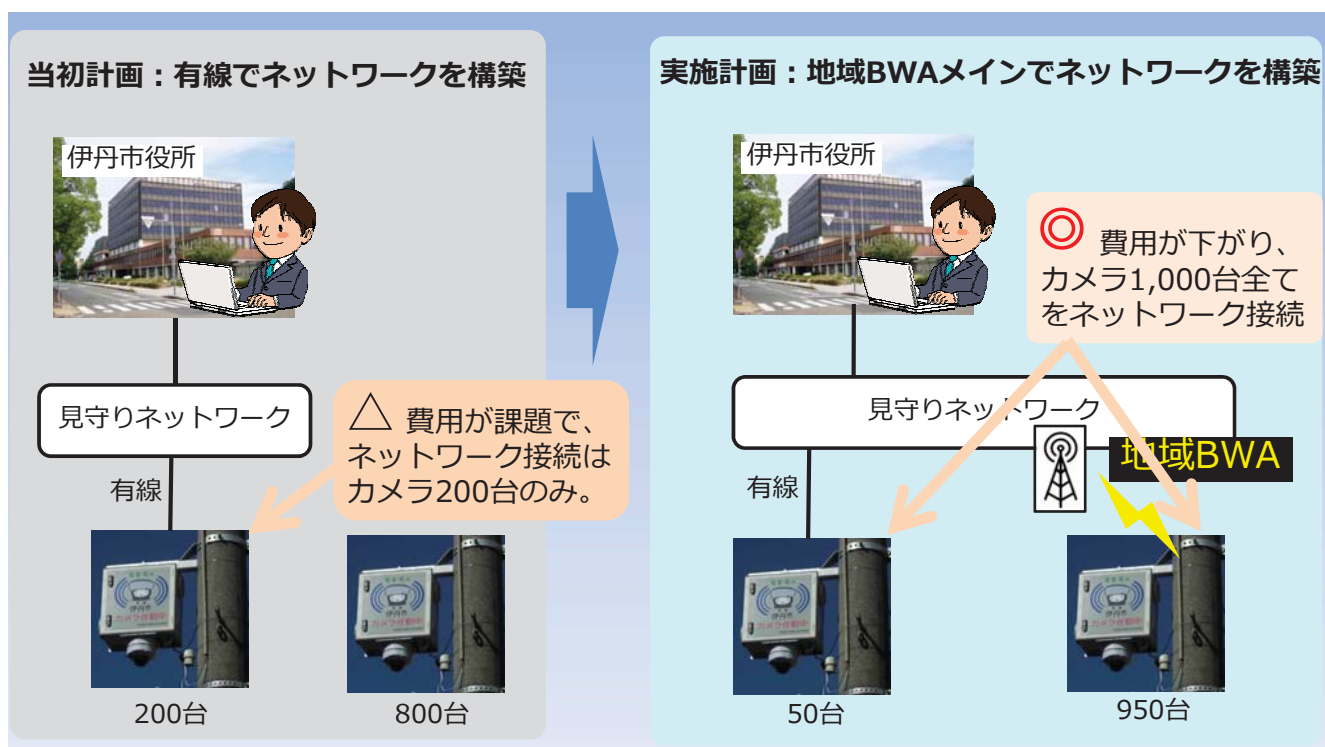
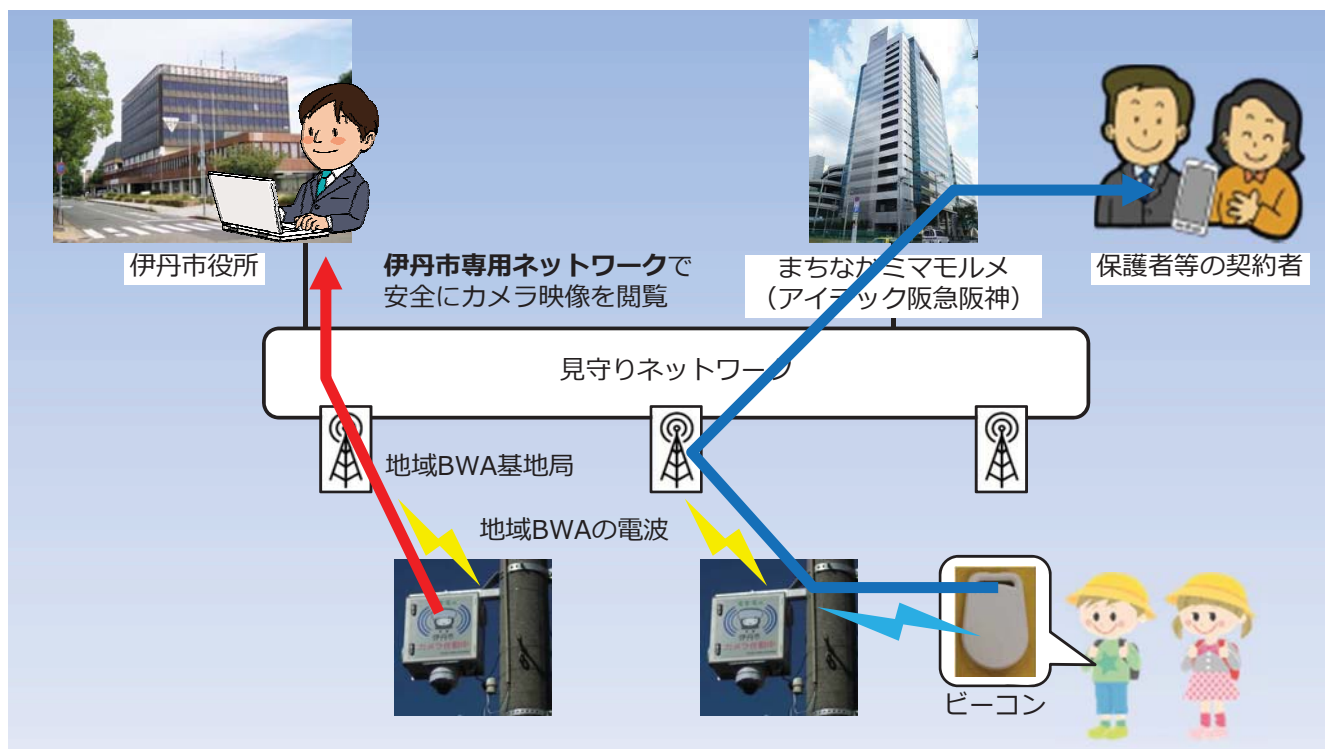
沿線の皆さまのくらしが、もっと安全・安心になればいいな。そんな私たちの思いと、伊丹市の行政活動が一つになって、3月1日から安全・安心見守りネットワーク事業「まちなかミマモルメ」が始まりました。伊丹市内の各所に整備した、ビーコン受信器（無線通信機器）を備えた1,000台の「安全・安心見守りカメラ」によって、お子様や認知症高齢者の居場所をご家族や保護者の方にお知らせするサービスです。阪急阪神ホールディングスと伊丹市の「安全・安心なまちづくり」への思いが、新しいカタチになった「全国で初めて」の取組みです。

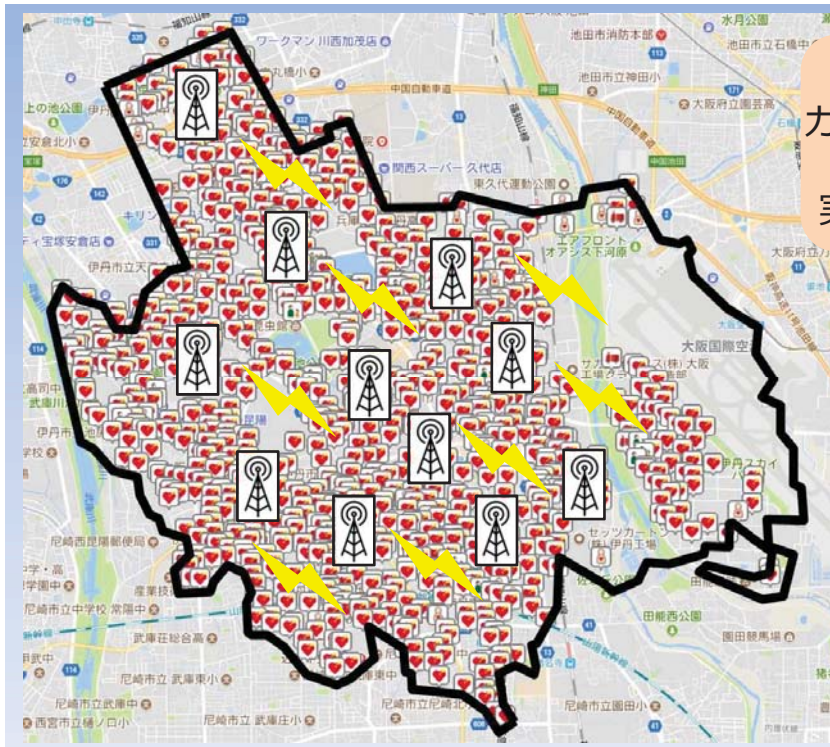
※1,000台規模の「安全・安心見守りカメラ」設置は、全国初の実証実験です。

阪急阪神ホールディングスは、伊丹市と共に、
「まちなかミマモルメ」3月1日(火)からスタート！
詳しくはWEBへ www.hanshin-anshin.jp/machinaka/

伊丹市 / 民衆生活部

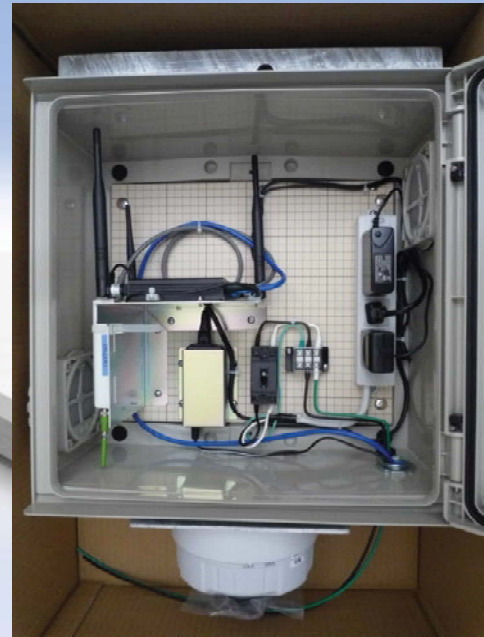
お問い合わせ ● 阪神電気鉄道株式会社 ミマモルメ コールセンター TEL:06-6457-2070 [受付時間] 8:45~17:30 ※1200~1300 土・日・祝日 休まず受付 ● 伊丹市 安全・安心推進課 TEL:072-784-8120 [受付時間] 9:00~17:30 ※1200~1300 土・日・祝日 休まず受付





地域BWAを利用することで
カメラ1,000台全てにおいて、
リアルタイムな見守りを
実現することができました。







安全・安心見守りネットワークの活用

画像提供件数

平成29年度上期（H29.4月～H29.9月）提供件数

	事案	提供件数	提供台数		事案	提供件数	提供台数
1	交通事故	99件	408台	19	殺人容疑	3件	5台
2	窃盗	94件	600台	20	銃刀法違反	3件	4台
3	公然わいせつ	18件	59台	21	ストーカー	3件	9台
4	傷害	15件	57台	22	ひったくり	3件	9台
5	迷惑防止条例違反	14件	75台	23	声かけ	2件	2台
6	強制わいせつ	13件	78台	24	公務執行妨害	2件	12台
7	暴行	12件	45台	25	脅迫	2件	4台
8	住居侵入	12件	45台	26	詐欺	2件	8台
9	廃掃法違反	11件	23台	27	不審者	2件	2台
10	器物破損	9件	18台	28	薬物	2件	3台
11	威力業務妨害	8件	39台	29	詐欺未遂	1件	3台
12	軽犯罪法違反	7件	25台	30	自殺	1件	5台
13	痴漢	7件	17台	31	殺人未遂	1件	1台
14	拉致	5件	13台	32	暴力団関係	1件	14台
15	放火	5件	11台	33	建造物侵入	1件	1台
16	行方不明者捜索	5件	29台	34	強要	1件	3台
17	火災	4件	7台	35	動物愛護管理法違反	1件	5台
18	逮捕監禁	3件	21台	36	殺人被疑	1件	2台
合計						373件	1,662台

安全・安心見守りネットワークの効果

刑法犯認知件数

平成27・29年7月末対比 伊丹市：△29.6% 兵庫県：△13.7%

市民意識

【平成29年度市民意識調査】

伊丹市に「住みやすい」と回答した人は **85.4%**（対前年 5.9pt ↑）

「住み続けたい」と回答した人は **86.3%**（対前年 3.8pt ↑）

取り組みが進んでいると感じている施策：**第2位**

買い物していても帰ってくる時間がわかるので安心（子ども）
安心して外出させてあげられるようになった（認知症）

今後の展開

市バスのミマモルメセンサー化&バスロケ

スマホが受信器となるアプリ開発



今後の展開

見守り事業の広域化

行方不明者の行動範囲は市域にとどまらない→ミマモルメを阪神間に広げる必要

阪神間の各市に事業のPR活動（市長会・市議会議長会・担当部局など）

予算の壁・縦割り行政の壁（危機管理部局は賛同するが、福祉部局は仕事が増える）

自治体が予算を確保し主体的に広がっていくことには限界があり期待できない

民間主導による広域化

自治体にとっても事業者にとっても負担の少ない参画手法が必要

スマホ用受信器アプリ



スマホ用受信器アプリを
業務用スマホにインストール



地域に密着した企業活動の
一環としてアピール



地域に根ざした企業活動を行う中で、地域を見守る役目を担う → より安全・安心なまちづくりに貢献！



自治体

安全・安心なまちを
つくりたい！

協働
win-win



鉄道事業者・運送事業者様

安全で快適な沿線・
地域をつくりたい！

今後の展開

自販機センサー設置



ビーコンの交通安全利用

将来はV2Xとの連携を



自転車盗難対策



まちなかミマモルメの
ビーコンがそのまま
挿入可能

まちなかミマモルメでは1秒間に2回電波を発信
しており電池が1年程度だが、
2.5秒間隔にすると5年程度電池が持つので
自転車の寿命から実質メンテナンスフリーに



講演 3

「自治体における地域 BWA の活用事例②」

三重県 御浜町 総務課 防災係長
鈴木 嘉将



消防庁 「災害情報伝達手段等の高度化事業」の 実証事業の実施について

2017年11月16日
三重県南牟婁郡御浜町
総務課防災係長 鈴木 嘉将



Agenda



御浜町

「災害情報伝達手段等の高度化事業」の実証事業

地域BWAを利用した防災情報戸別配信システム

御浜町の概要

- 人口 : 8,745 人
- 世帯数 : 3,862 世帯
- 面積 : 88.13 km²

(平成27年国勢調査より)



七里御浜

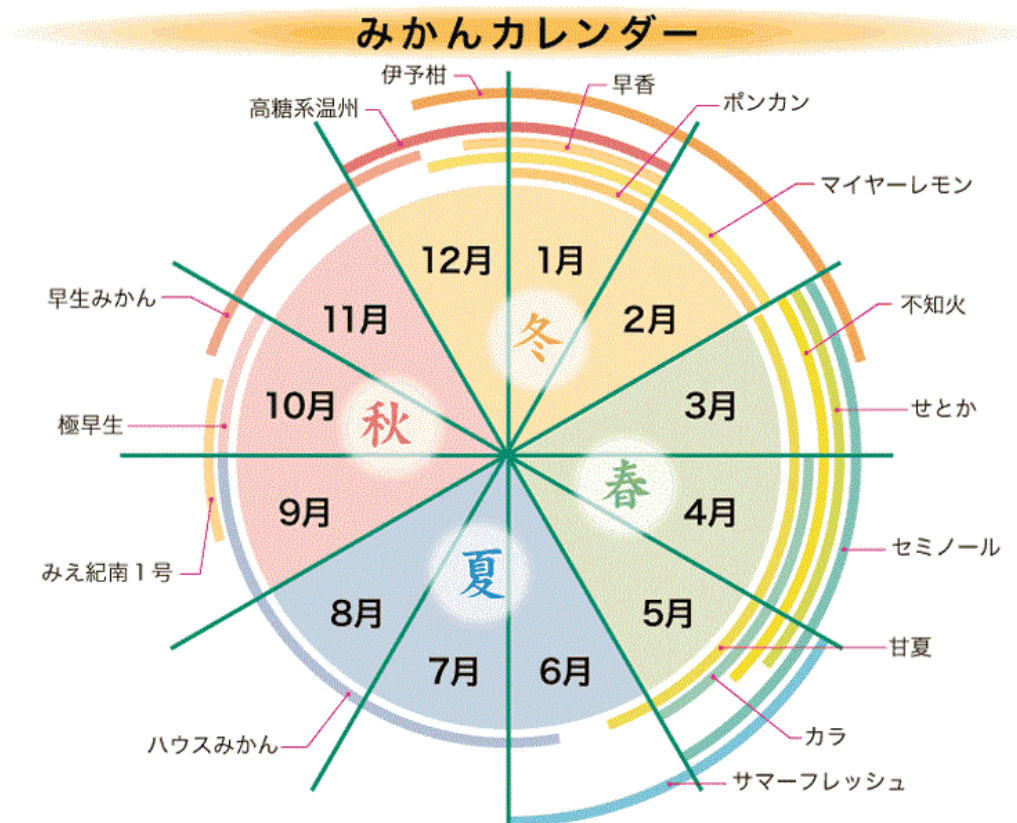


熊野古道



風伝の朝霧
(風伝おろし)

年中みかんのとれる町



① 住民特性

- ・ 高齢化が進んでいる（65歳以上の割合が約40%）
- ・ 外国人も居住している（2015年時点で43世帯45人）

② 災害特性

- ・ 南海トラフ地震が発生した場合、津波の被害が大きく
最大16mの津波が32分後には到達すると予測されている



**情報弱者を含む全ての住民へ
避難情報を迅速に・確実に届ける必要がある**

4

これまでの取り組み

伝達手段強化のため、防災行政無線の屋外スピーカーに加えて

- ・ 防災行政無線戸別受信端末
- ・ テレビを利用したIP告知端末 を導入



防災行政無線
戸別受信端末の課題

- ・ 聞き逃しがある
- ・ 音声でしか配信できない
- ・ 多言語対応ができない



テレビを利用した
IP告知端末の課題

- ・ 各戸に別途ネット回線が必要
- ・ 停電時は利用できない

まだまだ不十分

5

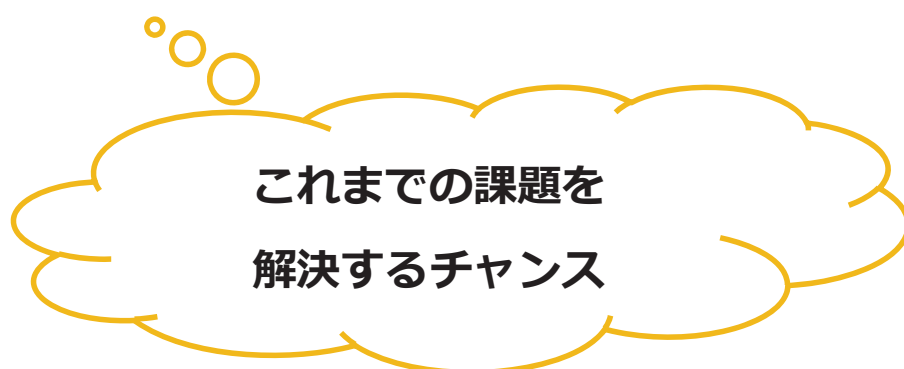
「災害情報伝達手段等の高度化事業」の実証事業

【趣旨／目的】

情報伝達や災害対応業務に係る課題を解決するために、
情報伝達手段等の高度化を図る

【事業内容】

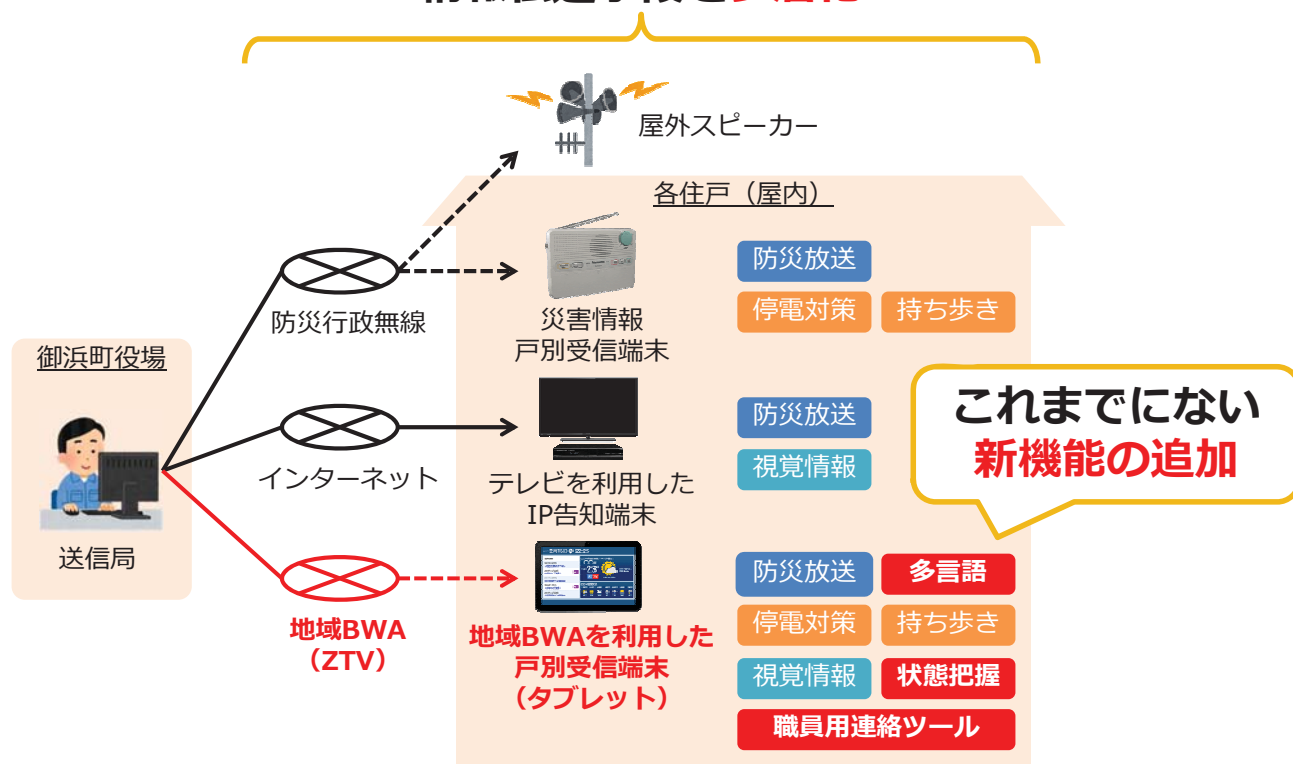
高齢者等の地域住民に効果的に防災情報を伝達できるよう
戸別受信機等を整備し、伝達効果の検証を行う



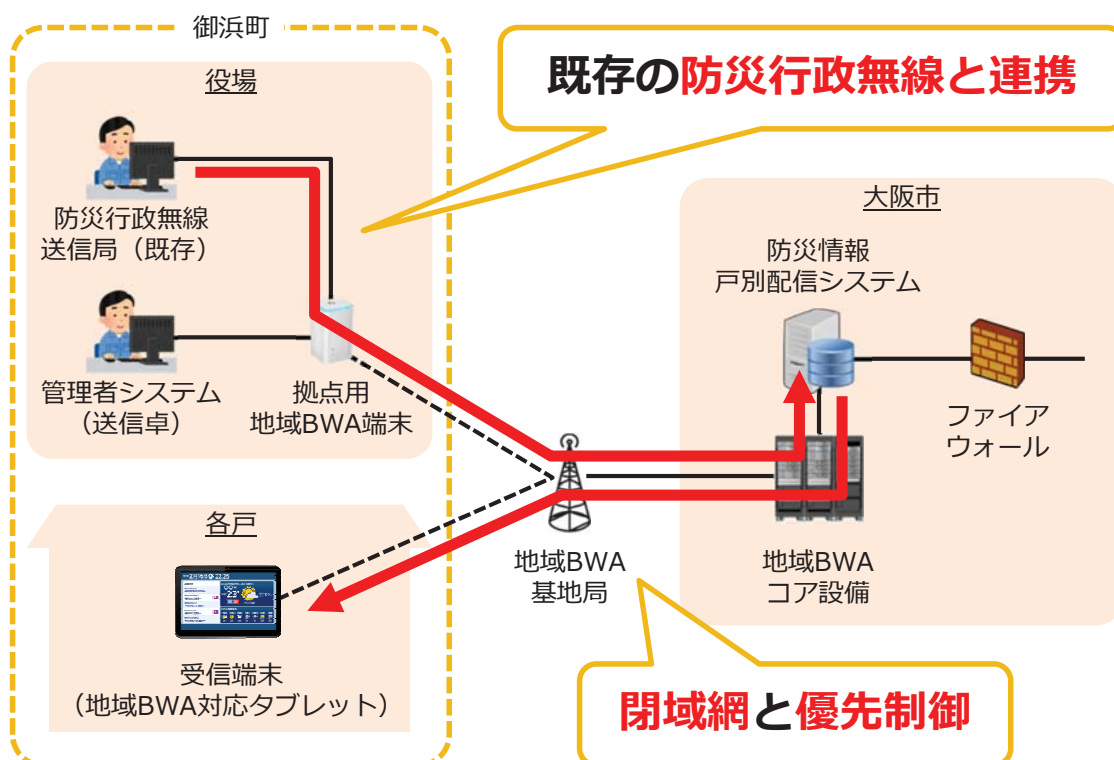
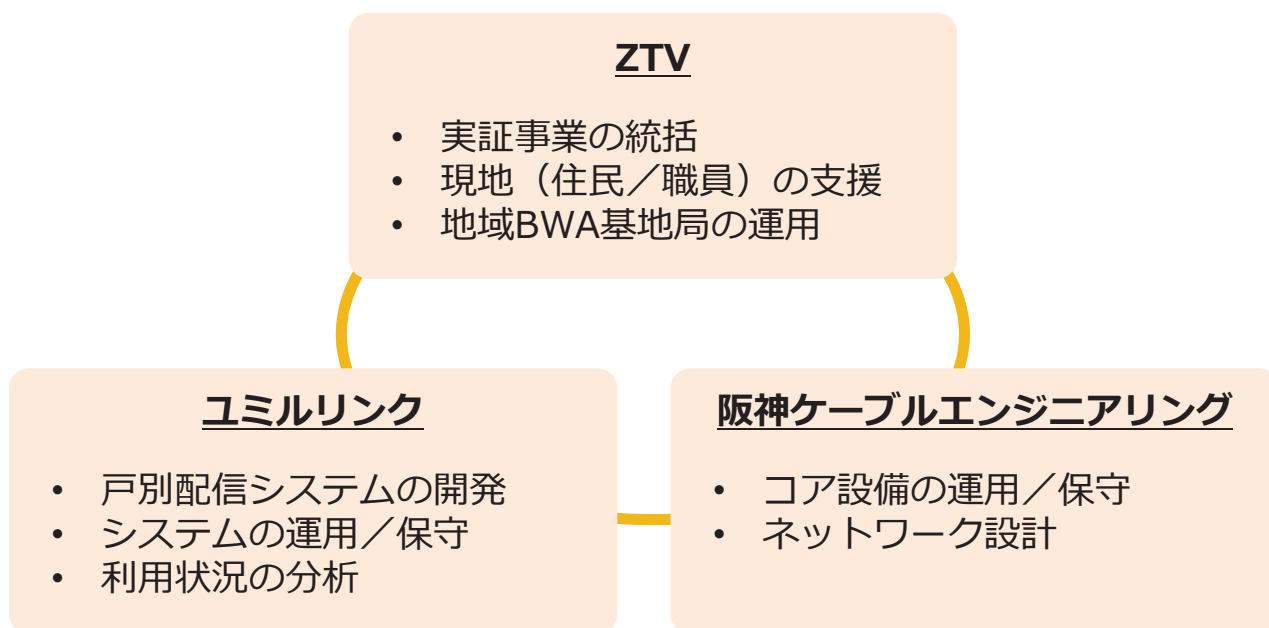
6

御浜町の提案内容

情報伝達手段を多層化

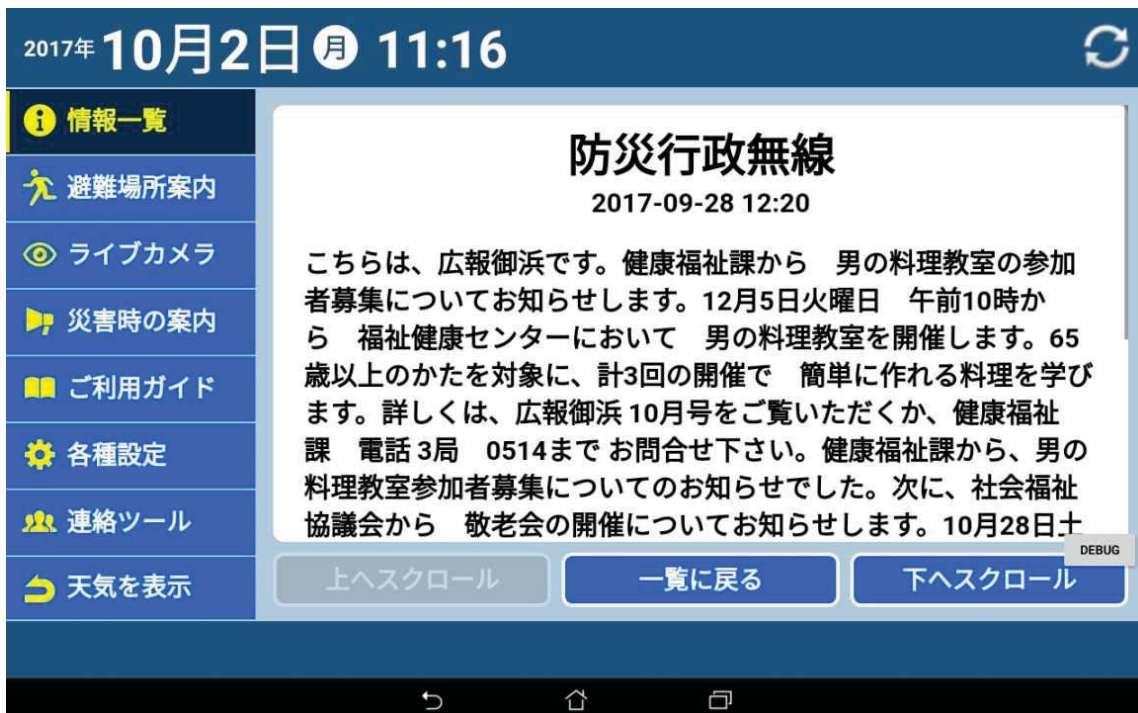


7

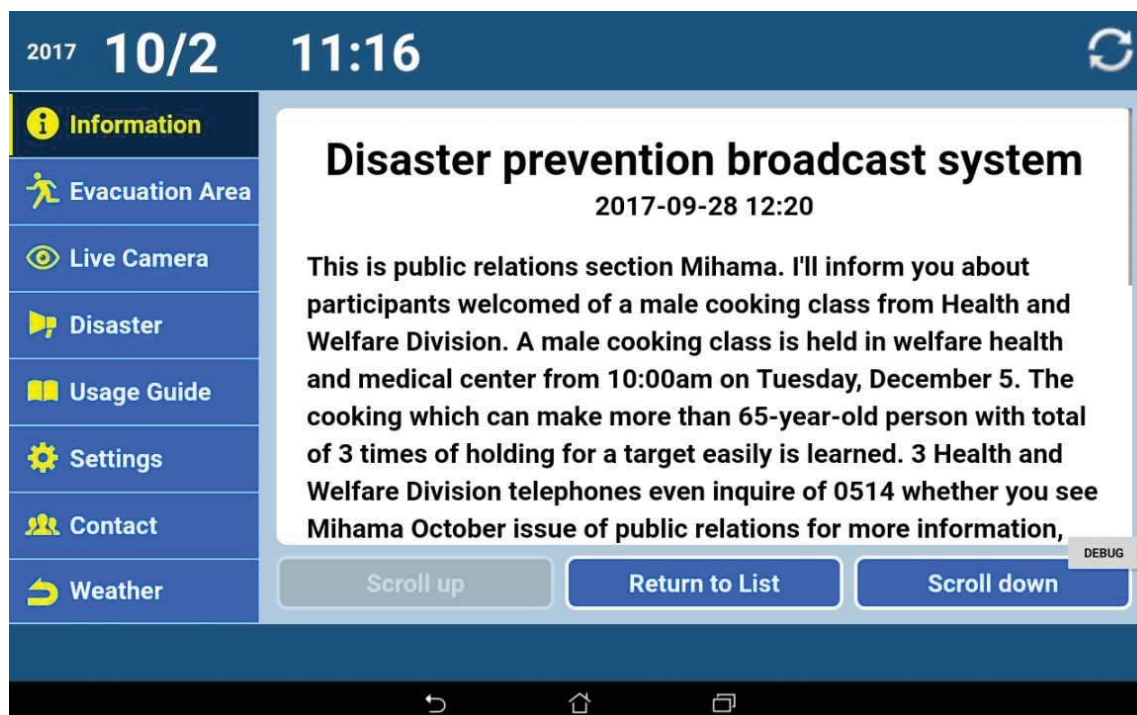




10

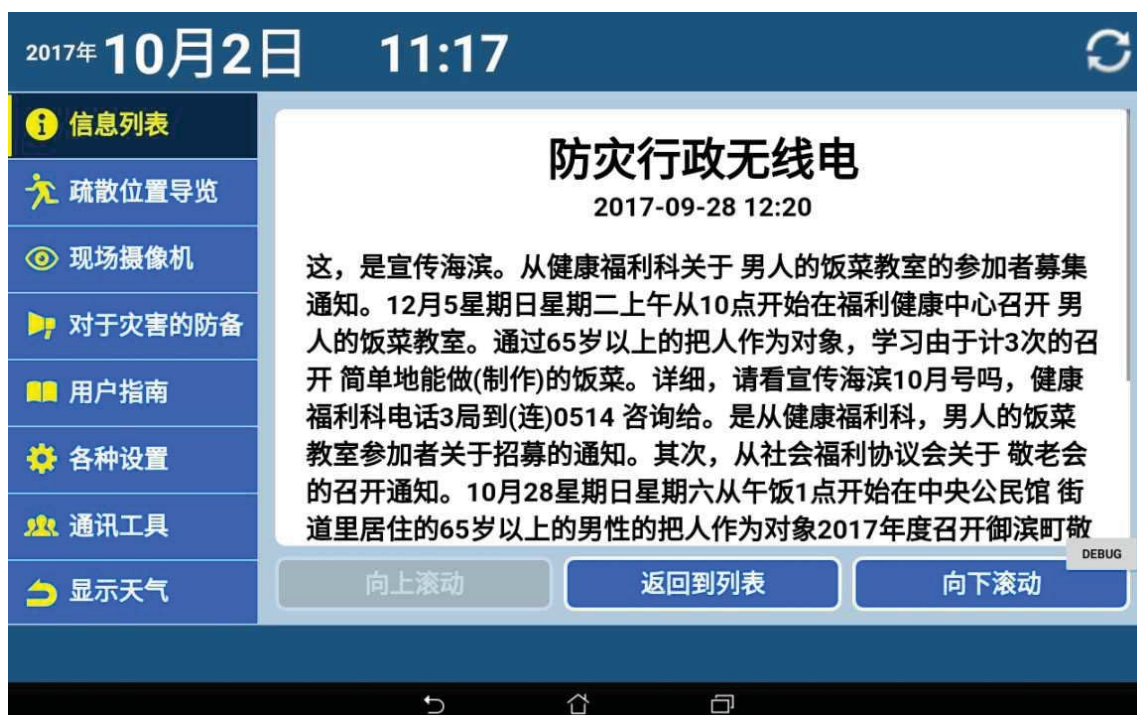


11



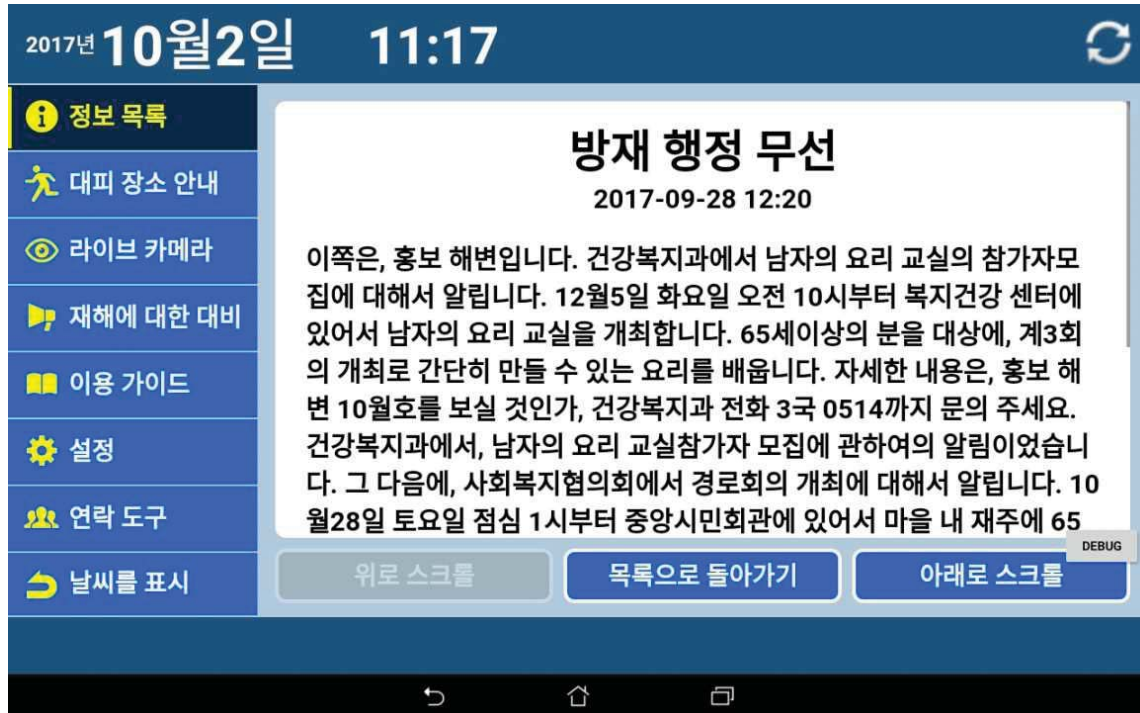
英語

12



中国語（繁体字）

13



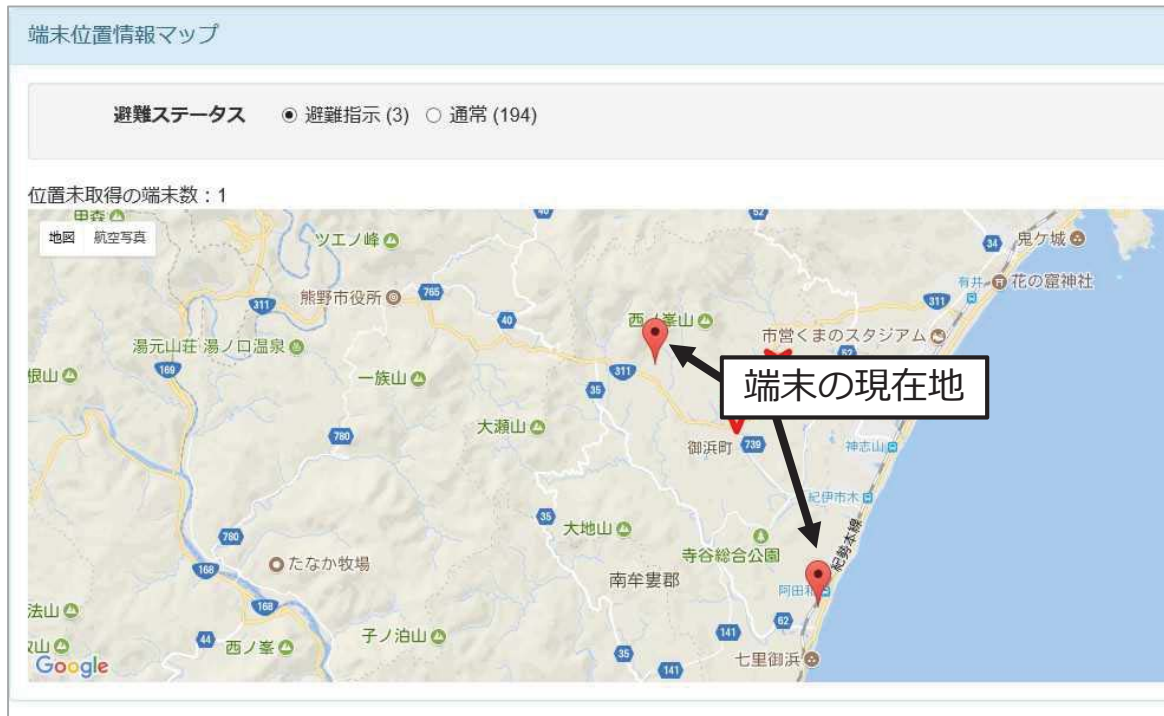
韓国語

14



受信端末の画面

15



管理システムの画面

16

2017年 10月2日 月 11:15

総合試験用連絡網 (4)

現在災害

既読2人 13:47

確認よし

ユミルリンク総合試験用1

ユミルリンク総合試験用2 御浜0001

10/2(月)

確認しました。わたしのほうは現状無事で、何時でも出動可能です。必要時には連絡ください。

既読0人 10:57

送信

DEBUG

17



受信端末30台への一斉配信試験を実施

18

今後の流れ

2017年11月26日 町内総合防災訓練



職員・町民へのアンケート、システム改良



2018年1月末 実証事業の報告書を提出



2018年3月末 消防庁による取りまとめ



2018年4月～ 他自治体への展開

19

ご清聴
ありがとうございました



講演 4

「自治体における地域 BWA の活用事例③」

愛媛県 新居浜市（株式会社ハートネットワーク）
伊藤 直人

プレゼンテーション資料は使用権利上の制約により、
掲載を控えさせていただきます。

講演 5

「地域 BWA 事業者の取組紹介」

株式会社愛媛 CATV 常務取締役
白石 成人

①経過と計画 1/2

行政区	年度	2010～	2015	2016	2017	2018	2019	2020
松山市		・中心部 10局 (30セクター) ・島嶼部 1局 (2セクター)	路面電車 Free Wi-Fi	・中心部10局 ・新規2局 リムジンバス Free Wi-Fi	・旧松山市内20局 +イベント局1局 愛媛国体	・郊外5局	≡有線エリア	
愛南町			・中心部 3局 (オムニ)				・中心部3局	・郊外10局
東温市				・中心部 1局		・郊外5局	・郊外5局	・郊外3局
松前町				・中心部 1局		・郊外5局	・郊外5局	・郊外3局
砥部町					・中心部1局	・郊外5局	・郊外5局	・郊外3局
伊予市							・中心部1局	→
久万高原町			WiMAX方式	高度化TD-LTE方式			・中心部1局	→
四国中央市 (四国中央テレビ)					・中心部1局			
基地局合計		11	14	15	37 (+1)	57	77	96

地上NW FTTH化率

93%

96%

98%

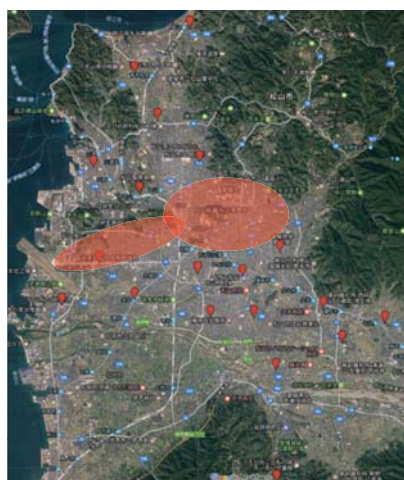
99%

100%

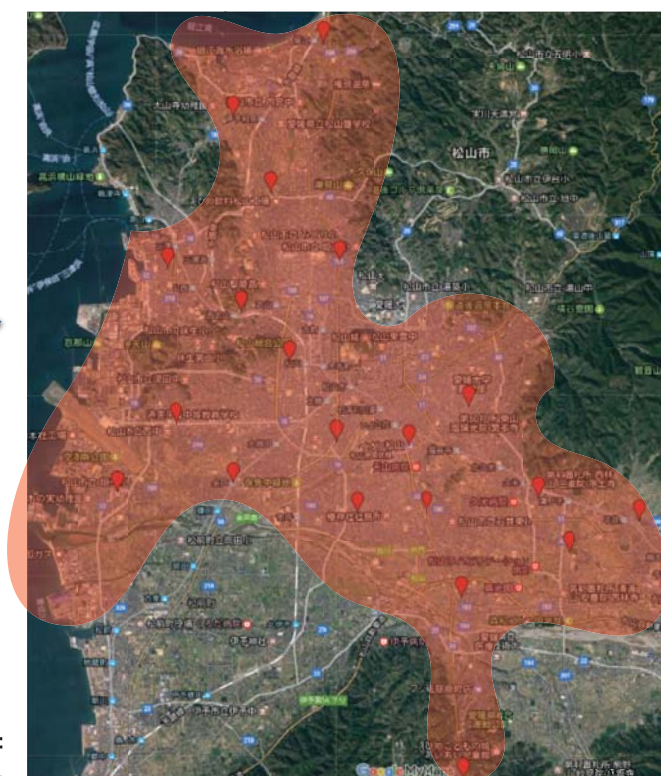
1

①経過と計画 2/2

松山市におけるエリアカバーの変化



2016年度



2017年度

2

各市町でのエリア



3

地方祭における 定点スマホ中継



松山地域・秋の地方祭
定点カメラ映像【現在の様子】

日吉神社前駐車場の様子 右上
【松山市南斎院町】

三島大明神社の様子 右下
【松山市余戸東五丁目】

ハトマート山越店の様子 左下



4

市内電車（路面電車）フリーWi-Fi



地域BWA（TD-LTE）基地局

半径約1km
下り最大110Mbps

※2016.8.31までは地域WiMAX(下り最大40Mbps)



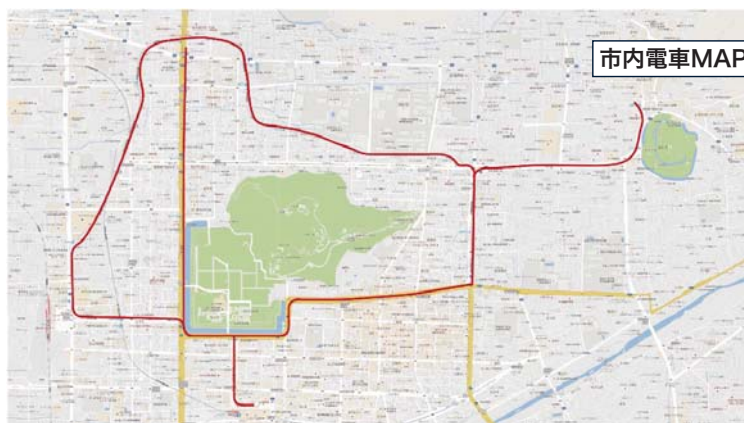
全40両

えひめフリーWi-Fiとは？

産学官で構成する愛媛県公衆無線LAN推進協議会では、外国人観光客や県内外の旅行者、地域住民等が無料で利用できるWi-Fiスポットの整備を民設民営で進めることにより、その利便性を確保し、愛媛県内の地域活性化を図る「えひめFreeWi-Fiプロジェクト」を推進しています。（H.Pより）

プロジェクト参画事業者

事業者	主な内容
西日本電信電話株式会社	自社サービスであるDoSPOTサービスを本プロジェクトにて運用
株式会社愛媛CATV	有線：松山市内でサービスを実施（既に独自SSIDでサービス提供を行っているWi-FiスポットにSSIDを追加） 無線：WiMAX、MVNOを活用した整備
株式会社ハートネットワーク	新居浜市、西条市でサービスを実施（既に独自SSIDでサービス提供を行っているWi-FiスポットにSSIDを追加）



5

愛媛CATV

地域BWA 遠隔授業（1/6）

愛媛CATV

BWA事業



講師（遠隔地）

遠隔授業に地域WiMAXを活用するメリット

- ・ネットワーク回線の配備のない場所でも実施可能。
- ・イントラネット等のセキュリティポリシーを回避して実施可能。
- ・事業者の采配によってセキュアを担保可能。
- ・低コストでリッチコンテンツを扱うことが可能。



専用線NW



遠隔授業会場

6

愛媛CATV

地域BWAを活用した遠隔授業

人口減少社会におけるICTを活用した教育の質の維持と向上に係る実証事業（文科省）

》実施体制

プログラム・システムの妥当性監修

慶應義塾大学SFC研究所

インフラの提供・地元運営

(株)愛媛CATV

遠隔講座開発提供

日本論理コミュニケーション技術振興センター

(社会人向け)

(株)テレコンサービス

(中学生向け)

<運営協力・共催>

愛南町（生涯学習課）

愛南町教育委員会（学校教育課）



7

愛媛CATV

地域BWAを活用した遠隔授業

人口減少社会におけるICTを活用した教育の質の維持と向上に係る実証事業（文科省）

地域BWAとは

地域広帯域移動無線アクセス（地域BWA: Broadband Wireless Access）システムは、2.5GHz帯の周波数の電波を使用し、地域の公共サービスの向上やデジタル・ディバイド（条件不利地域）の解消等、地域の公共の福祉の増進に寄与することを目的とした電気通信業務用の無線システム。

》遠隔授業に地域BWAを活用するメリット

- ・ネットワーク回線の設備のない場所でも実施可能。
- ・既存回線のセキュリティポリシーを回避して実施可能。
- ・地域通信事業者の閉域網によってセキュアを確保可能。
- ・低コストでリッチコンテンツを扱うことが可能。
- ・ローコストな通信回線。



8

愛媛CATV

独自の遠隔授業への取り組み

愛媛新聞社の企画「えひめ国体・えひめ大会 高校生記者養成講座」にテレビ会議環境（タブレット、通信回線等）を提供しています。愛媛県内21校で実施される本企画は愛媛新聞社と参加高校をテレビ会議で結ぶことで多数の高校とのやりとりを合理的に実現しています。



愛媛新聞社ホームページより



愛媛新聞社



通信回線



地域BWAを活用した遠隔授業

人口減少社会におけるICTを活用した教育の質の維持と向上に係る実証事業（文科省）

成果

愛媛新聞社高校生国体記者養成講座における遠隔授業の活用

愛媛国体開催（2017年）に向けて愛媛県内高校21校の高校生による取材記者養成講座（愛媛新聞社主催、企画）において各高校と愛媛新聞社の講師を遠隔システムにて結び講座の運用、手軽なコミュニケーションツールとして活用。

ぎょしょく教育における遠隔授業の活用

城辺小学校の「ぎょしょく教育」において、遠隔授業を実施。（10月17日）

城辺小学校の教室と沖合の養殖場を遠隔システムで繋ぎ、現場から水産会社のスタッフによる養殖場の説明や、餌やりなどの実際の作業の実演を行った。良好な映像・音声のもと、双方からの呼びかけや、児童からの質問に現場スタッフが答えるなど、20分以上にわたり沖合と教室間で大変スムーズな授業が行われた。



城辺小学校

城辺小学校教室（児童46名）



深浦湾沖の養殖場（養殖魚やエサやり、機械の説明など）

地域BWAを活用した遠隔授業

人口減少社会におけるICTを活用した教育の質の維持と向上に係る実証事業（文科省）

成果



愛媛新聞より

11

スマホ+BWA、マルチアングルによる「地域コンテンツ生中継」



新しい中継番組の楽しみ方登場!

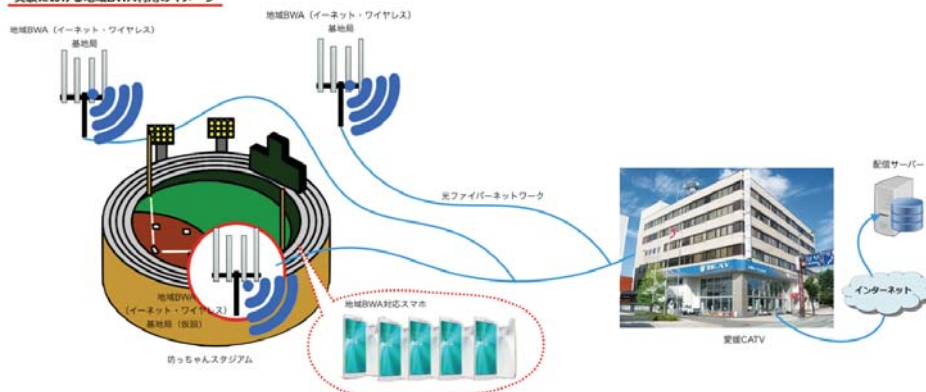
このMultiAnglePlayerを使うと、スマートフォンやタブレットで6つの映像(愛媛CATVの生中継番組・会場内カメラ・ベンチ・応援席・解説など)から自分が見たい画面を選んで視聴できます。

どんどん映像を切り替えてあなただけの中継を楽しみましょう!

画面下部の6画面から
見たい画面をタッチ画面上部に大きく
表示されます

愛媛CATV

実験における地域BWA利用のイメージ



12

スマホ+BWA、マルチアングルによる「地域コンテンツ生中継」

2017年
7月31日(月)

ホーム

>

E4経済

>

ニュース

>

企業

★E4限定記事

災害映像など活用

地域BWAで松山市と愛媛CATVが協定

2017年7月29日（土）

（愛媛新聞）

愛媛CATV（宮内隆社長）は28日、従来の方式に比べ伝送速度が大幅に向上する高度化方式の「地域広帯域移動無線アクセス（地域BWA）システム」のサービスに関する協定を松山市と締結した。災害現場やスポーツリアルタイムの映像配信などが可能になる。

同社によると、2014年9月の制度改正で地域BWA事業者は免許申請時に、市町村との間で締結された協定が必要となった。同社は13年3月に市と災害時の緊急対応協定を結んでおり、16年に地域BWA事業を高度化方式にシステムを更新。ただ、映像活用などについては災害協定に含まれていなかったため、新たに地域コミュニティ振興に向けたイベント放送などを盛り込んだ協定を結んだ。

同社は「これまで災害時に使えたが幅が広がる。互いに利活用できれば」と述べ、松山市の担当者には「災害時の利用なども市民への情報提供が柔軟になることを期待している」と話した。

試合・ベンチ・観客など選択視聴可
日本初 6画面同時配信
26・27日 M P 対巨人 3軍戦

「気になるアングルを
選んで観戦」。四国ア
イランドリーグの「P
」の愛媛・マダリン
映像を配信する「愛
パリス」(MP)など
により、携帯端末など
試合の生中継としても

にベンチや観客、解説
者の様子などを見ら
れるマルチアングル
映像を配信する「愛
パリス」。関係者によ
ると日本初の試みとい
ふ。

球場で携帯端末を使
って撮影した映像が
テレビ放送と同時に配
信できる仕組み。映像
配信は26、27日午後4
時から坊っちゃんスタ
ジアムで行われる「合
合」との定期交流戦「試合
で実施する。
スマートフォンやタ
ブレット端末の無料視
聴アプリ「Multi
Angle」のダウンロード
が必要。愛媛CATVが
撮影した選手がプレー
する三つの中継画面
と、愛媛CATV動画
教室の受講者がスマホ

マルチアングル配信アプリ画面構成

日本初「マルチアングル映像 配信を説明する
事業関係者」—23日、松山市東石井6丁目

23日に松山市東石井
6丁目の球団事務所
で開いた会見には、愛
媛CATV、SBC、日
本アステル映像各担
当者が出席した。ス
ポーツ関連のコンテ
ント制作を手掛ける
「朝原信一」社長の「
」の早稲田「二
」に添えたい。「愛
媛」の斎藤紳輔社長
は「全国、世界に独立
」の存在を知らせ親
野の拡大に貢献でき
ると話した。

（岡原敬介）

像、エス・アール・映
イ・エス・アール・映
配信しているプロ野球
OBによる解説番組
「OBTV」の計6画面
面から、見たアング
ルを選択して視聴でき
る。

2017.8.24 愛媛新聞より

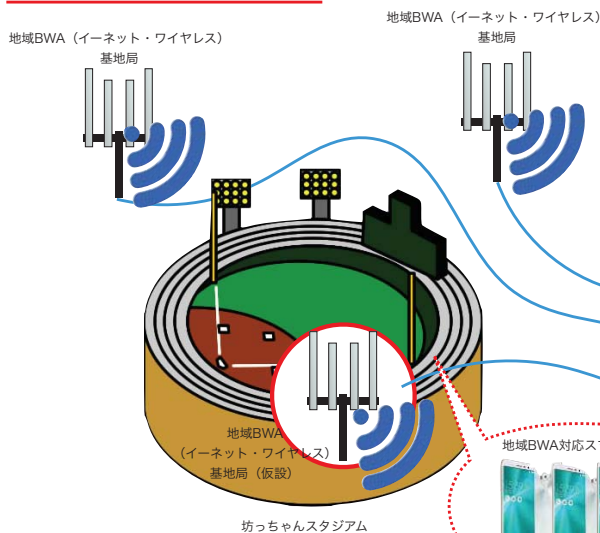
スマホからの映像アップロードに使用する地域BWA回線について

■ **BWA（広帯域移動無線アクセス）システムの特徴**

- 無線通信技術として、国際的な標準規格であるWIMAXやXGPを利用。
- 固定回線並みの高速通信（下り最大220Mbps※）が実現可能。
- 1つの基地局で広域をカバー可能（半径2〜3Km）。

（※）20MHzのシステムでXGP方式の運用による場合。

実験における地域BWA利用のイメージ



地域BWA制度のイメージ

- ・ 地域BWAを活用した地域の公共の福祉の増進に寄与するサービス計画を有する等の要件を満たす者に対し、総務省が審査の上、当該地域における地域BWAの無線局免許を付与します。
- ・ 免許を付与された地域BWA事業者は、市町村と連携してサービス計画を確実に実施していくことが期待されます。

総務省地域BWA制度の概要 Ver.1.7より http://www.tele.soumu.go.jp/resource/i/system/ml/area_bwa/002.pdf

地域BWAの取り組み

2008年 免許を取得。

2009年 WIMAX方式にてサービス開始。松山市中心部、中島（大浦）
2013年 愛南町でサービスを開始。
2015年 愛南町にて通関税実証実験～2016年
2016年 松山市内中心部、東港市、松前町においてAXGP（高度化方式）にてサービス開始。
2017年 松山市内全域にエリア拡大。徳島町のサービス開始。
イベントや災害時の映像配信利用を盛り込んだ協定書と松山市と締結（8月）
実験利用のためのイベントも無料提供。徳ちゃんを松山にも仮設（7月）

サービス名称: イーネット・ワイヤレス
 サービスの特徴: 安価なモバイル通信 (月額1,900円〜)、高速無線通信使い放題 (下り最大110MHz)
 主利用用途: 個人向けサービス、えひめブルーWi-Fiバックボーン回線 (市内電車、リムジンバス含)
 エリア: 旧松山市内全域、松山市中島 (2020年には有線サービスのエリアと愛南町の一部
 ※今後もエリアを拡大)

WIMAX方式とAXGP（高度化方式）について

2014年10月の制度改正によりそれまでWiMAX方式しか認められていなかったところに高度化方式（AXGP/WiMAX2+IE）の運用が認められた事を受けて愛媛CATVは愛用者、中継を除くWiMAX方式の基盤局をAXGP方式にアップグレードし、その後のエリア拡大はAXGPで行なっている。これにより送信速度、安定性が飛躍的に向上（下り最大40Mbps～110Mbps）した他、今回の実験で使用する市販されている対応端末（スマホ、タブレット）で直接、通信が可能となった。



イベント局設置の様子



15

地域BWA 愛媛国体での利用



- ①スタッフ間連絡用 (LINEグループトーク)
- ②混雑した会場では携帯キャリア回線が混雑し、通信が困難に
地域BWAはスイスイ



16

コンシューマ向け展開

イーネット・ワイヤレス登場!

家でも外でも**使い放題**の
無線インターネット!

置くだけ、
カンタン♪

エリア
拡大記念
1ヵ月
**無料体験
実施中!**
2017年12月末まで

オススメできる**3**つのポイント

Point 1

すぐ使える!
工事不要で簡単



インターネット接続のための工事や面倒な作業はありません。お申し込みいただいたその日からお使いいただけます。

Point 2

使い放題!
通信容量制限なし



格安の定額料金でインターネット使い放題。通信容量の制限がないからどれだけ使っても安心!

Point 3

とにかく安い!
月額1,900円~



ライトコース：イーネット・ワイヤレス単独の場合の金額です。別途端末代と初回登録手数料がかかります。

※このページに記載の料金は全て税抜き金額となります。